

東海地震各情報発表時の対応について

三重県立飯野高等学校

気象庁が発表する東海地震に関する情報体系（別表１）に基づき、各種情報が発表された場合及び地震が発生した場合の学校の対応と生徒の行動を別表２のとおりとします。

状況に応じて、自分はどのような行動をすればよいか、家族の連絡方法や待ち合わせ場所など、家庭でよく話し合っておいてください。

＜別表１＞東海地震に関する各種情報について

情報の種類	情報の発令される状況等
①東海地震観測情報	東海地域の観測データに異状が現れているが、東海地震の前兆現象の可能性について直ちに評価できない場合や、地震現象について東海地震の前兆現象とは直接関係ないと判断された場合等に発表される情報。
②東海地震注意情報	東海地震の前兆現象の可能性が高まったと認められた場合に発表される情報。これを受け、準備行動開始の意志決定等の対応がとられる。また、本情報の解除を伝える場合にも発表される。
③東海地震予知情報	東海地震が発生するおそれがあると認められた場合に発表される情報。これを受け「警戒宣言」発令等の対応がとられる。また、本情報の解除を伝える場合にも発表される。

＜別表２＞各種情報の発表および地震発生に対する学校の対応と生徒の行動について

発表される情報	時間帯	学校の対応	生徒の行動
東海地震観測情報	始業 ～終業	情報の収集 ・授業継続	平時と同様
	始業前 ・終業後	情報の収集	
東海地震注意情報 または 東海地震予知情報 （「警戒宣言」発令）	始業 ～終業	授業打ち切り・休校	教職員の指示にしたがい、帰宅経路の安全に注意して下校する。
	始業前 ・終業後	休校	自宅で待機し、各地域の自治体の指示にしたがって行動する。
	登下校時	休校	帰宅経路の安全に注意して自宅に引き返す。
地震が発生した場合	始業 ～終業	避難誘導 授業打ち切り・休校	避難訓練の要領でグラウンドに避難した後、帰宅可能であれば、安全に注意して帰宅する。帰宅不可能な場合は学校に避難する。
	登下校時	休校	帰宅可能であれば速やかに自宅へ引き返す。そうでない場合は通学路の途中の避難所へ行くか本校が近い場合は本校に避難する。